



CGWORLD

[3DCG向けPC導入ガイドブック]

 mouse 



クリエイターによる クリエイターのためのPC

未知なる表現への入口となるデスクトップパソコン

DAIV FXシリーズ



DAIV FX-19G90

型番	FX19G90B7ADCW101DEC
OS	Windows 11 Home 64bit
CPU	インテル® Core™ i9-14900KF プロセッサ 24コア (Pコア 8, Eコア 16) / 32スレッド / Pコア 3.20GHz, Eコア 2.40GHz / TB時最大6.00GHz (Pコア)、4.40GHz (Eコア) / 36MBスマートキャッシュ
GPU	GeForce RTX™ 4090
メモリ	64GB
ストレージ	NVMe接続2TB SSD

POINT 01

新シャーシの採用で 大型GPUにも対応

DAIV FXシリーズは、機能性とデザイン性を高次元で両立させた新シャーシを採用。負荷の高いクリエイティブな作業に求められるハイエンドパーツも、安心して搭載できる。例えば、Unreal Engineのようなゲームエンジンを快適に操作するために必要な「GeForce RTX 40シリーズ」などの大型GPUにも対応し、計2枚まで搭載可能だ。(※2023年10月時点で販売中のGPU2枚構成は、RTX6000Adaの2枚構成のみ)

POINT 02

クリエイター向けに 考えられた筐体設計

PCの高いパフォーマンスを維持したい場合、重要となるのがシャーシ内部の“温度管理”である。新シャーシは最大6個のケースファンを搭載でき、CPUとGPU両方の水冷が可能のほか、潤沢なエアフローや電源部分のチャンバー構造などを採用することで、効果的な冷却を実現している。また、移動などに便利なハンドルとキャスターを標準装備する点も見逃せない。

POINT 03

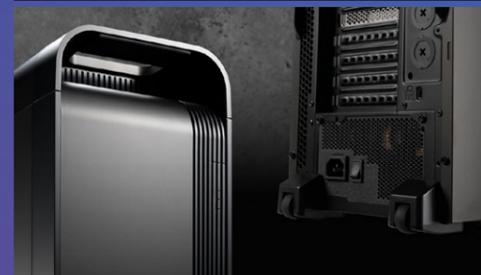
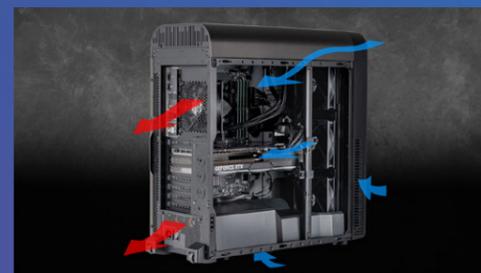
安心の国内生産 & 充実のサポート体制

「安心の国内生産」を掲げるマウスコンピューターは、「品質の高さ」も魅力の1つ。実際、「壊れにくいからDAIVシリーズを選んだ」というユーザーの声は非常に多い。さらにサポート体制も評価が高く、問い合わせ用の電話窓口は24時間365日に対応するとともに、修理保証もニーズに応じて複数から選べるなど充実している。

01

内部の最大化で機能を強化 GPUサポートバーも装備

新シャーシは、ケース内部を最大化することで、従来のシャーシでは搭載できなかったロングサイズのGPUに対応。240mmサイズの水冷クーラーも、CPU用とGPU用の2基を同時に搭載可能だ。また、ATX規格をさらに拡張させたE-ATX規格のマザーボードも搭載できるので、SSDスロットやUSBポートの数を増やせるほか、CPUの性能を引き上げるオーバークロックにも対応できる。さらにGPUに関しては、経年によるGPUのズレや脱落を防止する「サポートバー」を標準で装備。クリエイターは案件によってPC本体を撮影現場などへ持ち出すこともあるが、移動時のアクシデントでGPUを破損させてしまうケースもあるため、そういった事故を抑制してくれる点でも心強い。



02

排熱や移動の仕組みに こだわりが詰まっている

ケースは、フロント左右とトップカバー前面にスリットを設けることで空気を取り入れ性能を強化。さらに、チャンバー構造によって電源ユニットの排熱がシャーシ内部に流入することを防ぐなど、こだわりの排熱設計がポイントだ。ケースの移動をサポートするハンドルは、ケース前面の上部に設置。持ち上げやすいようにラバーグリップを装着するとともに、重量があるシャーシを持ち上げても壊れにくいように剛性を高めている。一方、キャスターはケース背面の下部から奥に張り出す形で設置。ハンドルをわずかに持ち上げる(5°程度)だけで簡単にキャスターでの移動が可能なので、ケーブルの抜き差しや作業デスクの変更なども手軽に行える。

03

ものづくりに意欲的で サポートの気づかひも光る

マウスコンピューターの製品は「Made in Japan」が基本。水と空気がきれいな長野県飯山市の工場スタッフの手によって丁寧に組み立てられ、厳しい検査をクリアしたものが出荷されるという徹底ぶりだ。さらに、新技術を搭載した製品をいち早く届けるべく開発も国内で行っており、ものづくりにも意欲的に取り組んでいる。また、24時間365日対応の電話窓口については、ホームページで曜日・時間帯による混雑状況を随時更新するといった気づかひも。そのほか、電話だけでなくFAXやLINEアプリ、AIチャット、メールでの問い合わせにも対応するなど、手厚いサポート体制を用意することでユーザービリティを高めている。



安心の国内生産で、
高品質の製品を早くお届け。
受注生産だから、納得の価格を実現。
※一部モデルは海外生産も行っています。



用途に合わせてぴったり一台が
選べる豊富なブランド、商品ラインナップ。
カスタマイズであなただけの一台も。



24時間365日の電話サポート。
72時間以内の修理完了を目指す。
安心のサポートです。
※平均修理時間。状況によっては72時間を超えることもあります。

Creator's PC Configuration

気になるCGクリエイター事務所に潜入取材するCGWORLD.jp上にて更新されている好評連載「プロダクション探訪」はこちら



CGクリエイターのPC構成

クリエイティブの現場で活躍しているCGクリエイターたちの制作環境。ジャンル別で特徴やオススメのポイントをご紹介します。

Education

学生にオススメ! 高いパフォーマンスと軽さを両立したノートPC



澤田友明氏

[Maya, 3ds Max, Blender etc]

cls-studio.co.jp

株式会社コロッセアのCGデザイナーで、レンダリングのスペシャリストという立ち位置で活動しており、多くのセミナーやイベントなどに登壇。また、日本電子専門学校の講師も担当しており、現役のCGデザイナーとして「現場で求められる知識やスキルを伝えること」を重視しています。



DAIV 6H

※2022年7月発売モデル

CPU	インテル® Core™ i9-12900H
GPU	GeForce RTX™ 3070 Ti Laptop GPU
メモリ	32GB
ストレージ	1TB NVMe Gen4×4 SSD



DAIV 6H(左)は、旧モデル(右)と比較してよりスリムかつシンプルなデザインに進化



ACアダプタの比較。右が旧モデルのDAIV、左がDAIV 6Hに付属しているもので、通常のノートPCに付属のACアダプタに引けを取らないサイズ感です

澤田氏のDAIVおすすめポイント

「パフォーマンス」はもちろん、「軽さ」も重視

学生が最も重視するのは「パフォーマンス」です。そのため、これまではハイスペックが売りのゲーミング用ノートPCが選ばれていました。ただ、17インチのゲーミングPCは重量が3kgを超える製品もあり、ACアダプタまで含めると通学の持ち運びに適しているとは言えず、パフォーマンスを最優先するとはいえ、学生からも重量は軽い方が当然いいという声があります。

高いパフォーマンスと裏腹に、重量は1.65kg前後

「パフォーマンス」を重視する学生も納得できる性能で、コストパフォーマンスにも優れており、ゲーミング用ノートPCに代わる選択肢になり得ると感じました。それに加え、1.65kg前後という軽さは非常に魅力的です。ノートPCながら、GPUを使ったレンダリングをバリバリやりたい人にもオススメできる圧巻の性能です。

TEXT_近藤寿成(スプール) PHOTO_大沼洋平

Animation

高品質とスピード感を保ちながら、幅広いラインナップを提供



CloverWorks

[3ds Max, After Effects, Photoshop etc]

cloverworks.co.jp

アニプレックスのグループ企業として、数々のTVアニメや劇場アニメなどの制作を手掛けています。演出や作画、仕上げ、撮影、美術などの部門を組織しており、所属スタッフは約180名、外部協力スタッフも含めると約350名という規模で活動しています。



DAIV Z9-3060Ti

※2023年4月発売モデル
※()内は基本構成時のスペック

CPU	インテル® Core™ i9-12900
GPU	NVIDIA GeForce RTX 3060 Ti
メモリ	64GB (32GB)
ストレージ	NVMe接続 1TB SSD + 4TB HDD (NVMe接続 1TB SSD + 2TB HDD)



TVアニメ「SPY x FAMILY Season 2」
アニメーション制作を担当。Season 2が毎週土曜23時より放送中。
©遠藤達哉 / 集英社・SPY x FAMILY製作委員会



TVアニメ「ぼっち・ざ・ろっく！」
アニメーション制作を担当。
劇場総集編を2024年春に公開予定。
©はまじあき / 芳文社・アニプレックス

CloverWorksのDAIVおすすめポイント

部門ごとのニーズに合わせた機材選定

演出・作画、仕上げ、撮影、美術の各部門ごとに用途や必要な機能が異なるため、それぞれに合わせたスペックのPCを導入しています。直近で導入したモデルは高いスペックと優れたコストパフォーマンスを両立する「DAIV Z9-3060Ti」で、Photoshopに加え3ds Maxを使用する背景美術スタッフ向けのもので、作業効率を高めるため、メモリを64GBに、ローカルのストレージ容量を4TBに増強しているのがポイントです。

安定して早い納期と、故障率の低さが魅力!

当社ではプロジェクト状況によって制作スタッフが急に増えることも多いのですが、早ければ数日というスピード感で迅速に納品されるためとても助かっています。くわえて納期が安定しており、予定通りに機材が入手できるという点も機材調達を担う立場としては重視しています。また、故障率が非常に低いという点もメリットだと感じています。実際、過去に初期不良がでたことはなく、サポートを頼ったケースも1度程度しかありませんでした。

Creator's PC Configuration

Game

最高の作品を生み出すため、ストレスのない最上級の制作環境を整備



名越スタジオ

[Maya, Marvelous Designer, ZBrush, Houdini, Unreal Engine 5]

nagoshistudio.com

セガで『龍が如く』シリーズ等を手がけたゲームクリエイターの名越稔洋を中心に、NetEase Gamesの出資を受けて2021年11月に設立したゲームソフトウェア開発会社です。高いドラマ性を兼ね備えた、ワールドワイド向けのハイエンドタイトルを開発しています。



こだわりを感じさせる筐体デザイン。本体上面に集約されているインターフェースは「使う人のことをきちんと考えて設計されていると感じる」と高評価

DAIV FX-I9G90

CPU	インテル® Core™ i9-13900KF
GPU	NVIDIA GeForce RTX 4090
メモリ	128GB (64GB)
ストレージ	NVMe接続2TB SSD

名越スタジオのDAIVおすすめポイント

最上位スペックのDAIVが作業パフォーマンスを最大化

スタッフが最大限のパフォーマンスを発揮できる環境を整えるという考えのもと、基本的に「購入時点で一番良いものを制作用機材として購入すること」にしています。今回の場合は、CPUはインテルの第13世代Core i9、GPUはGeForce RTX 4090、メモリは128GBを搭載するPCを求め、かつ安定性などを総合的に鑑みて、マウスコンピューターのDAIV FX-I9G90に行きつきました。

高品質な機材、手厚いサポートに“クオリティの高さ”を実感

上記の項目で挙げた高いスペック要求を満たす他メーカーのPCはほぼ皆無だったこともあり、DAIV FX-I9G90一択だったと言ってもよいと思います。また、製品の性能のほか、動作の安定性も評価していますし、サポート体制も柔軟かつスムーズで非常に満足しています。マウスコンピューターは近年“クオリティの改善”をととても重要視しているようですが、その変化を十分に感じています。

Game

ハイスペックなノートPCが、在宅でも快適なモーション制作を実現



レベルアップ

[Maya, MotionBuilder, Unreal Engine, Unity]

www.lvup-web.com

国内屈指のゲームモーション専門3DCGプロダクション。スタイリッシュな格闘バトルからカワイイアイドルダンスまで、幅広いジャンルのゲーム用キャラクターモーション制作を得意とし、多数のゲームメーカーをバックアップしています。



デモモデルの使用例。20万ポリゴン、100個超のコントローラーがある3Dキャラクターでモーション制作をする。DAIV 5Nでは操作時のストレスは全く感じない

DAIV 5N

※2022年8月発売モデル
※()内は基本構成時のスペック

CPU	インテル® Core™ i7-11800H (インテル® Core™ i7-12700H)
GPU	NVIDIA GeForce RTX 3060 Laptop GPU / 6GB
メモリ	64GB (32GB)
ストレージ	NVMe接続2TB SSD (512GB NVM Express SSD)

レベルアップのDAIVおすすめポイント

ハイスペックを追求したオーダーメイド機

「在宅勤務でも使用可能なノートPCで、ハイエンドゲーム機に登場する10万~20万ポリゴンのキャラクターモデルを操作出来ること」を条件に、カスタマイズを施したオーダーメイド機を採用しています。弊社の使用機は、メモリ64GB、NVMe接続2TB SSDというハイスペック構成を実現しており、さらに専用クーラーを備え、熱対策も徹底しています。

ラインナップの豊富さと、機材のタフさを評価

デスクトップPCやワークステーションだけではなく、いまでもノートワークで欠かせないノートPCにもハイエンドなラインナップを揃えている点が、マウスコンピューターの強みです。カスタマイズの多様性も魅力です。「リグの全選択状態でグラフ操作する」、「全フレームにベイク処理実行」といったシビアな作業時にタイムラグを一切起こさず、アニメーターのクリエイティビティにストレスを与えないタフさも評価しています。

Product . Movie

大容量CADファイルにも対応可能な高性能PCをチョイス



アルディナ・ビジュアル

[3ds Max, Houdini, After Effects, V-ray]

aldina.jp

“見せるを変える”をコンセプトにして、BtoB企業向けのCGを制作するビジュアル・ソリューション制作会社です。建材や家具以外に医療系やマテリアルハンドリングなど、さまざまな分野のBtoBメーカーに製品の魅力や特徴を引き立てるイメージ画やイメージ映像を提案・制作しています。

DAIV DD-I7G7T

※2023年4月発売モデル
※()内は基本構成のスペック
※DDシリーズは型番変更となっていますが現在も購入可能です

CPU	インテル® Core™ i9-13900KF (インテル® Core™ i7-13700KF)
GPU	NVIDIA GeForce RTX 4070 Ti
メモリ	128GB (32GB)
ストレージ	NVMe接続 2TB SSD+8TB HDD (NVMe接続 1TB)



バスルームのサンプル作品画像。「こんなお風呂に入りたい」と共感できるようなものを目指しました

アルディナ・ビジュアルのDAIVおすすめポイント

高速な制作サイクルを支える高性能なメモリとCPU

大容量ファイルの扱い方が重要で、スペックの中では「メモリ」と「CPU」を最も重視しています。最近は素材点数の多いフルCGの映像制作が増えていることもあり、128GBのメモリや高性能なインテル Core i9-13900KFを選択しました。そのおかげでAfter Effectsの動作全般やレンダリングでもたつこともなく、レイヤーを重ねても快適に作業でき、レビュー再生もスムーズです。

Product . Movie

フリーランスのCGゼネラリストを圧倒的な速度で支えるハイエンド構成



寺村太一 氏

[Cinema 4D, After Effects, OctaneRender, Redshift]

X(旧Twitter) : @mojon1

地元の名古屋を拠点に、映像制作プロダクションなどに所属しながら20年ほどCG制作に携っており、2023年春に独立してフリーランス活動をスタートしました。企業のプロモーション映像やCMなどを手がけており、コンポジットやCG作業だけでなく、企画やディレクションも幅広くお引き受けしております。

DAIV DD-I9G90

※2022年5月発売モデル
※()内は基本構成時のスペック
※DDシリーズは型番変更となっていますが現在も購入可能です

CPU	インテル® Core™ i9-13900KF
GPU	NVIDIA GeForce RTX 4090
メモリ	128GB (64GB)
ストレージ	NVMe接続2TB SSD



本ガイドブックの表紙に使用されているDAIVのレンダリング画像を作成しました。DAIVの機能検証用にRedshiftでGPUレンダリングしています

寺村太一 氏のDAIVおすすめポイント

高速なGPUレンダリングのためのハイエンドな構成

非常にハイスペックな構成で、特にGeForce RTX 4090によるGPUレンダリングの圧倒的な早さにより提案用のCGや映像もスピーディーに制作できています。マシンの性能が仕事の速さに直結し、クライアントの満足度や安心感に繋がった実感という実感があります。一般的なPCと比較すると、DAIV DD-I9G90はハイスペックで80万円と高額ですが、得られるメリットは価格以上のものがあると感じています。

Interactive

新世代の体験型コンテンツ制作にも対応するカスタマイズの柔軟性



ランハンシャ

[After Effects, Cinema 4D, Maya, 3ds Max, Blender]

run-hun.co.jp

CMやMV、ライブ映像、AR・VRコンテンツなどのCG制作を全国から受注しています。2DアニメーションからハイエンドなフルCGまで多種多様な表現に対応可能です。また、プロジェクトマッピングなどデジタルアートを駆使したイベントの企画制作も行なっています。

DAIV A5

※2022年6月発売モデル
※()内は基本構成時のスペック

CPU	AMD Ryzen 7 5700X
GPU	NVIDIA GeForce RTX 3050
メモリ	32GB (16GB)
ストレージ	512GB NVM Express SSD (512GB NVM Express SSD、1TB HDD)



レーザーやプロジェクションマッピングを活用した幻想的な空間の中で川下りをするイベントを行いました

ランハンシャのDAIVおすすめポイント

作業者の希望も取り入れつつ、GPUを強化

使用するメインツールや案件、作業スタッフ個人の希望を取り入れてパーツの増設を行なっております。Redshift等のGPUレンダラーやUnreal Engine 5、Unityを扱うことが多いのでGPUを重視してカスタマイズしているマシンが多いです。CPUがボトルネックとなることも少なく、ストレスのないPCだと感じております。



mouse